# 一般社団法人 鳥取県作業療法士会

#### 図 認知症に関する活動計画(概要)

鳥取県作業療法士会では、平成年度より認知症対策委員会を設置し、①認知症初期集中支援チームをはじめとする認知症施策やケア会議等において作業療法士の立場から適切な助言・支援ができる人材育成、②地域・高齢者に対するケアを推進する地域の各職種と連携・協働し地域の抱える課題の検討などを推進できるチームケアリーダーの育成を目的に活動を行っている。年3回の認知症研修会は、令和2年度末時点で会員数544名中103名が受講修了している。また、アップデート研修を28年度から毎年1回実施し、計165名の会員が受講修了している(30.4%)。

#### ■ 世界アルツハイマー・デーでのイベントの企画

「認知症の人や関係者の思いをカタチにする」というテーマで、いままでRUNTOMO鳥取に参加した参加者から"RUNTOMOのなかで出来たらいいなと思うこと・誰もが暮らしやすい街になるためにあったらいいこと"についてコメント募集し、県内各所に掲示するイベントを企画中。

#### ■ 認知症の人と家族の会との連携事業

2018年度から若年認知症サポートセンターが行っている「若年性認知症本人と家族の集い」に会員を派遣。内容の企画・実施に携わり、本人・家族のサポートを行っている。

# COVID-19(新型コロナウィルス)の影響・対応など

「若年認知症の人と家族のつどい(にっこりの会)」へ会員を派遣し内容の企画・実施に携わっていたが、COVID-19の影響を受けて中止、派遣困難な状況が続いていた。感染拡大状況に応じて内容の変更等を行い、一部Web開催へ変更したが、参加者のWeb環境等が整っていないこともあり積極的な活用には至っていない。

2017年度から実施していたRUNTOMOもCOVID-19の感染拡大の影響により中止となった。



VR認知症研修会の様子



ろうあ仲間サロン会(ボッチャ)

## 認知症予防関係

研究開発に協力した「とっとり方式認知症予防プログラム」の普及・啓発事業として、県内社会福祉協議会の担当者や県下サロンの世話人向け研修会、老人クラブ向け研修会説明会などで市民向けにプログラムの紹介やデモンストレーションなどを行ったり、認知症予防専門士講座などでのプログラム紹介を行っている。



とっとり方式認知症予防プログラム

## 認知症初期集中支援関係

平成28・29年度で国立長寿医療研究センターが開催している認知症初期集中支援チーム員研修へ県士会員を6名派遣、認知症研修会の中で伝達講習を行い、会員94名が受講済み。現在、県内19市町村のうち、9市町村で初期集中支援チームへチーム員会議を中心に会員が関与しており、一部では訪問等の実働も行っている。令和2年度前半はCOVID-19の感染拡大に伴いチーム員会議も中止となっていたが、徐々に再開している。